



アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ (愛称：GGO)

追加型投信／内外／株式
第46期(決算日2021年8月2日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限。ただし、信託約款所定の事由が生じたときは、信託契約を解約し、信託を終了(償還)することがあります。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。	
主運用対象	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズマザーファンド	世界各国の株式(日本株を含みます)を主要投資対象とします。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ	①株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズマザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	(1) 毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わない場合もあります。 (2) 留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方針」に基づき元本と同一の運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ」は、このたび第46期の決算を行いました。

ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	基 準 価 額			参 考 指 数 期 騰 落 中 率	株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分 達 配 金	期 騰 落	中 率					
	円	円		%	%	%	%	%	百万円
42期(2019年7月31日)	16,900	110	14.1	696,200	10.5	93.8	—	1.9	704
43期(2020年1月31日)	18,237	60	8.3	758,409	8.9	93.0	—	—	696
44期(2020年7月31日)	19,829	70	9.1	713,296	△ 5.9	93.0	—	—	716
45期(2021年2月1日)	23,715	20	19.7	830,074	16.4	94.6	—	—	2,045
46期(2021年8月2日)	27,789	60	17.4	1,010,477	21.7	95.5	—	—	7,531

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	参 考	指 数	株 式	株 式	投 資	信 託
		騰 落		率				
(期 首)	円	%		%	%	%		%
2021年2月1日	23,715	—	830,074	—	94.6	—		—
2月末	24,514	3.4	874,534	5.4	94.7	—		—
3月末	25,426	7.2	928,008	11.8	97.8	—		—
4月末	26,763	12.9	965,784	16.3	97.7	—		—
5月末	26,602	12.2	980,277	18.1	96.5	—		—
6月末	27,544	16.1	1,003,464	20.9	95.7	—		—
7月末	27,831	17.4	1,015,712	22.4	95.9	—		—
(期 末)								
2021年8月2日	27,849	17.4	1,010,477	21.7	95.5	—		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

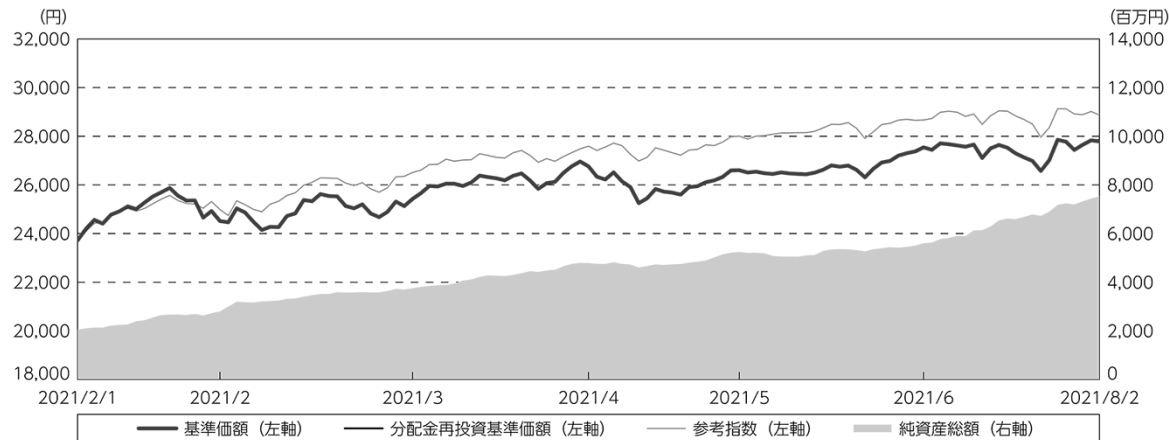
※参考指数について
当ファンドの参考指数は「MSCIワールド・インデックス（配当金込み、円ベース）」です。「MSCIワールド・インデックス（配当金込み、円ベース）」は、原則として基準価額計算日前日付のMSCIワールド・インデックス（配当金込み、米ドルベース）の値を、委託会社が計算日付の円ドル・レート（株式会社三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。
当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2021年2月2日～2021年8月2日）



期 首：23,715円

期 末：27,789円（既払分配金（税込み）：60円）

騰落率： 17.4%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2021年2月1日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（配当金込み、円ベース）です。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比+17.4%※と、世界の株式市場の動きを表すMSCIワールド・インデックス（配当金込み、円ベース）の同+21.7%を下回るパフォーマンスとなりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・ 情報技術関連やヘルスケア関連などの保有銘柄の価格上昇
- ・ 円安ドル高となったこと

下落要因

- ・コミュニケーション・サービス関連などの保有銘柄の価格下落

投資環境

(2021年2月2日～2021年8月2日)

【株式市場】

当期の世界の株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2021年2月半ばにかけては、米国企業の好調な業績などから上昇しましたが、2月後半には米国長期金利の上昇を受けて下落しました。しかしその後期末にかけては、米国の追加景気対策法案成立やインフラ投資計画合意のほか、欧米の堅調な経済指標を受けた景気回復期待の高まり、早期利上げ懸念の後退、好調な米国企業業績などから、おおむね堅調に推移しました。5月中旬には、米国のインフレ上昇懸念や仮想通貨の急落により、また6月半ばには、米国の早期利上げ観測からそれぞれ一時的に下落しました。また、7月中旬には新型コロナウイルスのデルタ株の世界的な感染拡大懸念から下落する場面がありましたが、好調な米国企業業績などから再び反発しました。

【為替市場】

円ドル・レートは、前期末と比べて円安ドル高となりました。

期初から2021年3月にかけては米国国債金利の上昇に伴い円安ドル高が進行しました。4月に入り米国国債金利の上昇が一服すると円高に転じましたが、4月下旬以降は再び円安ドル高基調で推移しました。7月に入ると、米国長期金利の低下などに伴い円高ドル安に転じて期末を迎えました。

運用概況

(2021年2月2日～2021年8月2日)

<当ファンド>

当ファンドは、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券への投資を通じて、主として持続的な成長が見込まれるテーマに基づいた世界各国（日本を含む）の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

当ファンドは引き続き、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

<マザーファンド>

世界各国（日本を含む）の株式を対象に成長の可能性が高いと判断されるセクターにおいて、グローバルな視点で調査・分析し、持続的な成長が見込まれるテーマに基づいた銘柄に投資するアクティブ運用を行います。

運用にあたっては、企業のファンダメンタル分析に基づき、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業に対する投資を継続して行いました。

その結果、セクター配分においては、情報技術セクターや金融セクターなどの組入比率が上昇しました。一方、ヘルスケア・セクターなどの組入比率が低下しました。国別配分においては、アメリカなどの組入比率が上昇しました。一方、スイスなどの組入比率は低下しました。

<マザーファンドのセクター別組入比率>

前期末（2021年2月1日現在）

セクター	比率
情報技術	25.7%
ヘルスケア	22.5%
資本財・サービス	17.9%
金融	11.2%
一般消費財・サービス	6.1%
その他	11.2%
現金等	5.4%



当期末（2021年8月2日現在）

セクター	比率
情報技術	28.5%
資本財・サービス	19.7%
ヘルスケア	19.3%
金融	13.1%
一般消費財・サービス	6.9%
その他	7.9%
現金等	4.5%

<マザーファンドの国別組入比率>

前期末（2021年2月1日現在）

国	比率
アメリカ	53.7%
オランダ	7.4%
スイス	4.3%
インド	4.1%
デンマーク	4.1%
その他	21.1%
現金等	5.4%



当期末（2021年8月2日現在）

国	比率
アメリカ	58.2%
オランダ	7.2%
デンマーク	4.0%
インド	4.0%
スイス	3.7%
その他	18.5%
現金等	4.5%

（注）セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard（GICS）の分類で区分しています。
国別配分は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

個別銘柄では、総合電子通信機器メーカーのモトローラ・ソリューションズや、ソフトウェア・メーカーのアドビなどを新規に組み入れたほか、自動制御機器製品の製造加工および販売会社のSMCなどを買い増しました。一方、エンタープライズ・ソフトウェア・ソリューションを提供するブルーポイントや、クリニカル・リサーチ請負会社のアイコンなどを全て売却したほか、化学や生物など探知用のフィールド分析システムを提供するブルカーなどを一部売却しました。

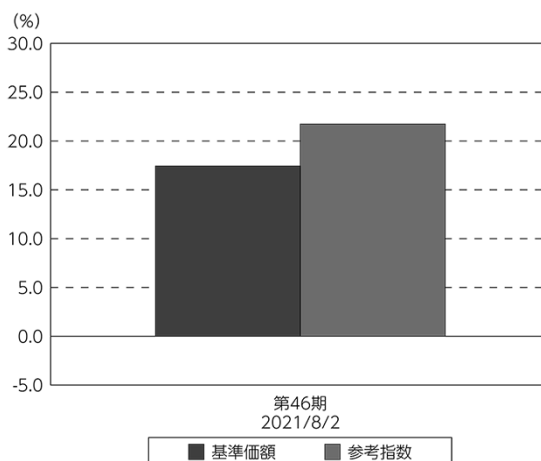
株式の組入比率は、期を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年2月2日～2021年8月2日)

当ファンドは、特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマークを設けておりません。右のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（配当金込み、円ベース）です。

分配金

(2021年2月2日～2021年8月2日)

当期の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、60円（1万口当たり、税込み）としました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第46期
	2021年2月2日～ 2021年8月2日
当期分配金	60
(対基準価額比率)	0.215%
当期の収益	60
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	18,045

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

<当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

<マザーファンド>

マザーファンドでは、持続可能な利益成長が期待される投資機会として、国際連合総会で採択された持続可能な開発目標（SDGs）に対応する企業に着目しています。

市場の関心は景気刺激策、経済再開、繰越需要から、2022年以降を見据えたインフレ、増税、成長のピークなどのテーマへと移ってきており、投資家はより難しい舵取りが要求されます。このようなマクロ経済の変化のタイミングや投資家の反応を一貫して予想することが難しい中、マザーファンドでは、短期的な変動に基づいてリターンを創出するのではなく、ファンダメンタルズが堅固で、投資テーマに照らして長期的に魅力のある銘柄に焦点を当てています。「気候」、「健康」、「エンパワーメント」の投資テーマは、景気サイクルに左右されにくく、長期にわたって力強い追い風を受ける分野です。当テーマにおける問題の解決は世界中で切望されており、それらに取り組む企業は、継続的な需要の高まりを受けて長期にわたり力強い成長機会を有するとみています。

今後も長期的に成長が期待されるセクターやテーマに基づいて、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業を発掘する方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年2月2日～2021年8月2日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	244	0.921	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(123)	(0.466)	委託した資金の運用、基準価額の算出、法定書類作成等の対価
(販 売 会 社)	(109)	(0.411)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(12)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.019	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(5)	(0.019)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.012	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.012)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	8	0.030	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(5)	(0.020)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	260	0.982	
期中の平均基準価額は、26,446円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

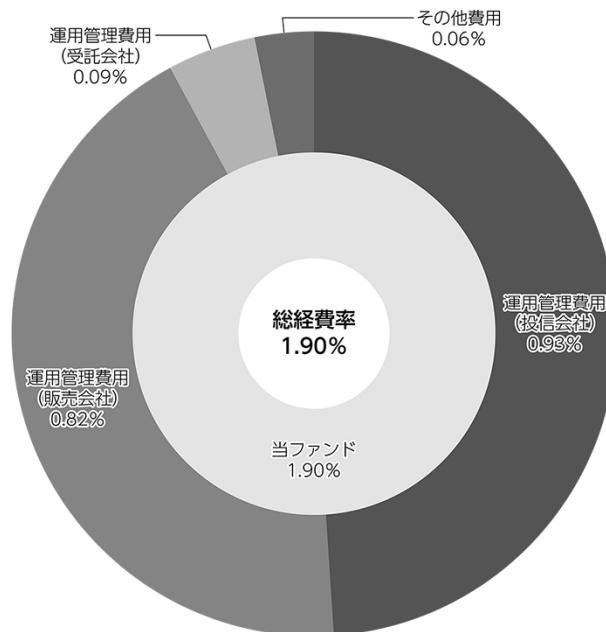
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年2月2日～2021年8月2日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	1,152,300	5,137,284	75,453	342,080

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2021年2月2日～2021年8月2日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	8,372,865千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	14,341,590千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.58

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年2月2日～2021年8月2日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年8月2日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	511,323	1,588,171	7,531,424

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年8月2日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	7,531,424	99.2
コール・ローン等、その他	64,015	0.8
投資信託財産総額	7,595,439	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（17,246,899千円）の投資信託財産総額（18,186,007千円）に対する比率は94.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル＝109.65円、1ユーロ＝130.12円、1英ポンド＝152.40円、1スイスフラン＝121.01円、1スウェーデンクローナ＝12.75円、1ノルウェークローネ＝12.43円、1デンマーククローネ＝17.50円、1香港ドル＝14.11円、1インドルピー＝1.48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年8月2日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,595,439,713
コール・ローン等	6,214,884
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド(評価額)	7,531,424,829
未収入金	57,800,000
(B) 負債	63,598,060
未払収益分配金	16,262,411
未払解約金	5,620,959
未払信託報酬	41,659,675
未払利息	15
その他未払費用	55,000
(C) 純資産総額(A－B)	7,531,841,653
元本	2,710,401,883
次期繰越損益金	4,821,439,770
(D) 受益権総口数	2,710,401,883口
1万口当たり基準価額(C／D)	27,789円

(注) 期首元本額862,657,300円、期中追加設定元本額2,196,301,473円、期中一部解約元本額348,556,890円。当期末現在における1口当たり純資産額2,7789円。

○損益の状況 (2021年2月2日～2021年8月2日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,604
支払利息	△ 7,604
(B) 有価証券売買損益	631,446,822
売買益	691,029,313
売買損	△ 59,582,491
(C) 信託報酬等	△ 41,714,675
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	589,724,543
(E) 前期繰越損益金	380,179,622
(F) 追加信託差損益金	3,867,798,016
(配当等相当額)	(3,937,410,516)
(売買損益相当額)	(△ 69,612,500)
(G) 計(D＋E＋F)	4,837,702,181
(H) 収益分配金	△ 16,262,411
次期繰越損益金(G＋H)	4,821,439,770
追加信託差損益金	3,867,798,016
(配当等相当額)	(3,937,410,516)
(売買損益相当額)	(△ 69,612,500)
分配準備積立金	953,649,358
繰越損益金	△ 7,604

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬、監査報酬などの諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第46期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(589,731,815円)、収益調整金額(3,937,410,516円)および分配準備積立金額(380,179,954円)より分配対象収益額は4,907,322,285円(10,000口当たり18,105円)であり、うち16,262,411円(10,000口当たり60円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	60円
-----------------	-----

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。

◇課税上の取扱い

①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・ オポチュニティーズ・マザーファンド

第23期(決算日2021年8月2日)

(計算期間：2020年8月1日～2021年8月2日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界各国の株式（日本株を含みます）を主要投資対象とします。
組 入 制 限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電 話 番 号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	参 考	指 数	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
19期(2017年7月31日)	22,937	35.4	605,375	25.0	94.6	—	—	6,580
20期(2018年7月31日)	25,865	12.8	680,056	12.3	96.6	—	1.4	6,882
21期(2019年7月31日)	27,572	6.6	696,200	2.4	93.8	—	1.9	6,926
22期(2020年7月31日)	33,129	20.2	713,296	2.5	93.1	—	—	7,879
23期(2021年8月2日)	47,422	43.1	1,010,477	41.7	95.5	—	—	18,050

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	参 考	指 数	株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2020年7月31日	33,129	—	713,296	—	93.1	—	—
8月末	34,802	5.0	767,207	7.6	91.8	—	—
9月末	35,030	5.7	741,082	3.9	92.0	—	—
10月末	35,036	5.8	720,390	1.0	93.1	—	—
11月末	37,709	13.8	803,753	12.7	94.9	—	—
12月末	39,209	18.4	826,341	15.8	94.0	—	—
2021年1月末	40,326	21.7	843,576	18.3	94.2	—	—
2月末	41,402	25.0	874,534	22.6	94.6	—	—
3月末	43,013	29.8	928,008	30.1	97.6	—	—
4月末	45,344	36.9	965,784	35.4	97.4	—	—
5月末	45,144	36.3	980,277	37.4	96.1	—	—
6月末	46,818	41.3	1,003,464	40.7	95.2	—	—
7月末	47,384	43.0	1,015,712	42.4	96.1	—	—
(期 末)							
2021年8月2日	47,422	43.1	1,010,477	41.7	95.5	—	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

当ファンドの参考指数は「MSCIワールド・インデックス（配当金込み、円ベース）」です。「MSCIワールド・インデックス（配当金込み、円ベース）」は、原則として基準価額計算日前日付のMSCIワールド・インデックス（配当金込み、米ドルベース）の値を、委託会社が計算日付の円ドル・レート（株式会社三菱ＵＦＪ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。
当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド(以下「当マザーファンド」ということがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2020年8月1日～2021年8月2日)

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比+43.1%となりました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・情報技術関連や資本財・サービス関連などの保有銘柄の価格上昇
- ・円安ドル高となったこと

下落要因

- ・金融関連などの一部の保有銘柄の価格下落

当期中の基準価額の推移
2020年8月1日～2021年8月2日



当期中の参考指数の推移
2020年8月1日～2021年8月2日



*参考指数については前ページ「※参考指数について」をご参照ください。

投資環境

(2020年8月1日～2021年8月2日)

【株式市場】

当期の世界の株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2020年10月にかけては、予想を上回る米国経済の回復や、米国の金融緩和長期化の見通しなどは好材料となったものの、欧米での新型コロナウイルス感染再拡大への懸念などが株価を下押しし、上値の重い展開となりました。11月に入ると、米国大統領選挙でのバイデン氏の勝利やワクチン開発をめぐる好材料などを受けて大きく上昇し、その後も欧米でのワクチン接種の開始や米国での追加経済対策の成立、イギリスと欧州連合(EU)の通商交渉合意などが好感され、おおむね堅調に推移しました。米国で大規模財政出動が期待されたことや、米国企業の好調な業績なども好材料となりました。2021年2月後半以降は、米国長期金利の上昇を受けて下落する場面があったものの、米国の追加景気対策法案成立やインフラ投資計画の合意のほか、欧米の堅調な経済指標を受けた景気回復期待の高まり、米国の早期利上げ懸念の後退、好調な米国企業業績などから、期末にかけておおむね堅調に推移しました。

【為替市場】

円ドル・レートは、前期末と比べて円安ドル高となりました。

期初から2020年12月にかけては、新型コロナウイルスの世界的感染拡大や、米中間の緊張の高まりなどを背景に、円高ドル安基調で推移しました。2021年1月から3月にかけては、米国国債金利の上昇などから円安ドル高が進行しました。4月に入り米国国債金利の上昇が一服すると円高に転じましたが、4月下旬以降は再び円安ドル高基調で推移しました。その後7月には、米国長期金利の低下などに伴い、若干円高ドル安に転じて期末を迎えました。

運用概況

(2020年8月1日～2021年8月2日)

当マザーファンドは、主として世界各国(日本を含む)の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

世界各国(日本を含む)の株式を対象に成長の可能性が高いと判断されるセクターにおいて、グローバルな視点で調査・分析し、持続的な成長が見込まれるテーマに基づいた銘柄に投資するアクティブ運用を行います。

運用にあたっては、企業のファンダメンタル分析に基づき、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業に対する投資を継続して行いました。

その結果、セクター配分においては、資本財・サービス・セクターや金融セクターなどの組入比率が上昇しました。一方、ヘルスケア・セクターなどの組入比率が低下しました。国別配分においては、アメリカやインドなどの組入比率が上昇しました。一方、ドイツやオランダ、デンマークなどの組入比率が低下しました。

<マザーファンドのセクター別組入比率>

前期末（2020年7月31日現在）

セクター	比率
情報技術	26.0%
ヘルスケア	24.3%
資本財・サービス	14.5%
金融	8.9%
素材	6.4%
その他	13.1%
現金等	6.9%



当期末（2021年8月2日現在）

セクター	比率
情報技術	28.5%
資本財・サービス	19.7%
ヘルスケア	19.3%
金融	13.1%
一般消費財・サービス	6.9%
その他	7.9%
現金等	4.5%

<マザーファンドの国別組入比率>

前期末（2020年7月31日現在）

国名	比率
アメリカ	46.6%
オランダ	8.8%
デンマーク	5.5%
ドイツ	5.3%
スイス	4.2%
その他	22.7%
現金等	6.9%



当期末（2021年8月2日現在）

国名	比率
アメリカ	58.2%
オランダ	7.2%
デンマーク	4.0%
インド	4.0%
スイス	3.7%
その他	18.5%
現金等	4.5%

※セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS)の分類で区分しています。

国別配分は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

個別銘柄では、光・フォトンクス製品及び商業レーザの通信機器メーカーのルメンタム・ホールディングスや、シリコンバレーにあるIT企業など向け商業銀行サービスを提供するSVBファイナンシャル・グループなどを新たに組み入れたほか、遺伝子診断などの臨床検体検査会社のラボラトリー・コーポレーション・オブ・アメリカなどを買い増しました。一方、ゲノム解析など自動診断技術を提供するテカン・グループや、エンタープライズ・ソフトウェア・ソリューションを提供するプルーフポイントなどを全て売却したほか、マルチ決済プラットフォームを提供するアディアンなどを一部売却しました。

株式の組入比率は、期を通じて高い水準を維持しました。

今後の運用方針

当マザーファンドでは、持続可能な利益成長が期待される投資機会として、国際連合総会で採択された持続可能な開発目標(SDGs)に対応する企業に着目しています。

市場の関心は景気刺激策、経済再開、繰越需要から、2022年以降を見据えたインフレ、増税、成長のピークなどのテーマへと移ってきており、投資家はより難しい舵取りが要求されます。このようなマクロ経済の変化のタイミングや投資家の反応を一貫して予想することが難しい中、当マザーファンドでは、短期的な変動に基づいてリターンを創出するのではなく、ファンダメンタルズが堅固で、投資テーマに照らして長期的に魅力のある銘柄に焦点を当てています。「気候」、「健康」、「エンパワーメント」の投資テーマは、景気サイクルに左右されにくく、長期にわたって力強い追い風を受ける分野です。当テーマにおける問題の解決は世界中で切望されており、それらに取り組む企業は、継続的な需要の高まりを受けて長期にわたり力強い成長機会を有するとみています。

今後も長期的に成長が期待されるセクターやテーマに基づいて、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業を発掘する方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年8月1日～2021年8月2日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 15 (15)	% 0.038 (0.038)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	10 (10)	0.025 (0.025)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	19 (7) (12)	0.047 (0.017) (0.030)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	44	0.110	
期中の平均基準価額は、40,334円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年8月1日～2021年8月2日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		33	443,260	20	269,379
外 国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		6,858	60,525	2,781	19,358
		(181)	(—)		
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	399	2,000	359	1,842
	フランス	131	1,512	24	297
		(456)	(—)		
	オランダ	357	2,826	10	1,090
	オーストリア	585	1,504	—	—
	アイルランド	59	549	396	2,864
	イギリス	2,589	千英ポンド 1,556	10	千英ポンド 13
	スイス	328	千スイスフラン 3,018	46	千スイスフラン 1,991
	スウェーデン	1,124	千スウェーデンクローナ 12,261	—	千スウェーデンクローナ —
	ノルウェー	556	千ノルウェークローネ 22,438	—	千ノルウェークローネ —
	デンマーク	320	千デンマーククローネ 19,985	56	千デンマーククローネ 6,129
		(652)	(11,929)	(130)	(11,929)
	香港	717	千香港ドル 11,353	726	千香港ドル 27,711
	インド	1,116	千インドルピー 204,389	153	千インドルピー 44,677

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) () 内は株式分割、予約権行使（株式転換）、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は該当なし。

○株式売買比率

(2020年8月1日～2021年8月2日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	13,738,159千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,620,924千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.18

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年8月1日～2021年8月2日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年8月2日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価	額
化学（－％）	千株	千株		千円
ユニ・チャーム	15.7	—		—
機械（44.6％）				
SMC	—	4		267,360
電気機器（－％）				
キーエンス	3	—		—
サービス業（55.4％）				
リクルートホールディングス	30.2	58.6		332,320
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数		
	48	62		599,680
	銘 柄 数 < 比 率 >			
	3	2		< 3.3% >

(注) 銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

外国株式

銘柄	株数	金額	当期末	期首(前期末)	業種等
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	90	113	1,938	212,583	公益事業
BIO-RAD LABORATORIES A	40	52	3,854	422,626	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CALIX INC	—	636	2,978	326,636	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DANAHER CORP	71	131	3,910	428,819	ヘルスケア機器・サービス
ECOLAB INC	59	—	—	—	素材
HEXCEL CORP	—	506	2,756	302,295	資本財
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	86	165	4,908	538,237	ヘルスケア機器・サービス
MSCI INC	56	68	4,084	447,823	各種金融
MOTOROLA SOLUTIONS INC	—	151	3,400	372,883	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NEXTERA ENERGY INC	—	323	2,520	276,410	公益事業
NIKE INC -CL B	140	215	3,616	396,553	耐久消費財・アパレル
PROCTER & GAMBLE CO/THE	99	123	1,762	193,228	家庭用品・パーソナル用品
ROCKWELL AUTOMATION INC	40	114	3,516	385,626	資本財
SCHWAB (CHARLES) CORP	176	—	—	—	各種金融
SQUARE INC - A	102	90	2,227	244,225	ソフトウェア・サービス
TOPBUILD CORP	—	140	2,849	312,416	耐久消費財・アパレル
TREX COMPANY INC	83	331	3,220	353,140	資本財
TWILIO INC - A	—	43	1,606	176,145	ソフトウェア・サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	32	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	65	100	2,486	272,679	ソフトウェア・サービス
WASTE MANAGEMENT INC	134	268	3,973	435,679	商業・専門サービス
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	69	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
XYLEM INC	197	252	3,181	348,877	資本財
ZENDESK INC	107	165	2,158	236,730	ソフトウェア・サービス
APTIV PLC	141	213	3,568	391,259	自動車・自動車部品
PAGSEGURO DIGITAL LTD-CL A	208	—	—	—	ソフトウェア・サービス
STERIS PLC	—	139	3,033	332,615	ヘルスケア機器・サービス
ADOBE INC	—	46	2,890	316,952	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	33	203	2,968	325,500	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BRUKER CORP	201	328	2,704	296,526	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	—	60	1,438	157,721	各種金融
CREE INC	155	200	1,861	204,134	半導体・半導体製造装置
LUMENTUM HOLDINGS INC	—	420	3,530	387,149	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MERCADOLIBRE INC	—	7	1,248	136,918	小売
MICROSOFT CORP	72	111	3,166	347,205	ソフトウェア・サービス
NVIDIA CORP	27	—	—	—	半導体・半導体製造装置
PROOFPOINT INC	96	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SVB FINANCIAL GROUP	—	74	4,069	446,243	銀行
TETRA TECH INC	—	145	1,937	212,433	商業・専門サービス
ICON PLC	47	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NXP SEMICONDUCTORS NV	91	141	2,916	319,771	半導体・半導体製造装置
FLEX LTD	1,118	2,015	3,620	397,041	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	3,847	8,105	99,909	10,955,092
銘柄数<比率>	29	34	—	<60.7%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
INFINEON TECHNOLOGIES AG	675	706	2,270	295,433	半導体・半導体製造装置

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド

銘 柄	株 数	株 数	期 末		業 種 等
			評 価	額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ) GERRESHEIMER AG	百株 203	百株 212	千ユーロ 1,868	千円 243,141	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	878 2	918 2	4,139 — <3.0%>	538,574
(ユーロ…フランス) SCHNEIDER ELECTRIC SE DASSAULT SYSTEMES SA DASSAULT SYSTEMES SE	112 79 —	146 — 610	2,064 — 2,838	268,655 — 369,304	資本財 ソフトウェア・サービス ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	192 2	756 2	4,902 — <3.5%>	637,960
(ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE PHILIPS NV KONINKLIJKE DSM NV ADYEN NV	367 97 13	663 150 10	2,579 2,562 2,335	335,623 333,477 303,867	ヘルスケア機器・サービス 素材 ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	477 3	824 3	7,477 — <5.4%>	972,969
(ユーロ…オーストリア) ERSTE GROUP BANK AG	320	905	2,963	385,584	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	320 1	905 1	2,963 — <2.1%>	385,584
(ユーロ…アイルランド) KINGSPAN GROUP PLC KERRY GROUP PLC-A	233 103	— —	— —	— —	資本財 食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	337 2	— —	— — <—%>	—
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	2,207 10	3,405 8	19,482 — <14.0%>	2,535,088
(イギリス) ABCAM PLC NETWORK INTERNATIONAL HOLDIN	584 —	1,062 2,100	千英ポンド 1,443 715	219,976 109,111	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	584 1	3,163 2	2,159 — <1.8%>	329,088
(スイス) TECAN GROUP AG-REG PARTNERS GROUP HOLDING AG ALCON INC	42 14 —	— 21 316	千スイスフラン — 3,366 2,089	— 407,372 252,857	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 各種金融 ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	57 2	338 2	5,455 — <3.7%>	660,230
(スウェーデン) ERICSSON LM-B SHS	—	1,124	千スウェーデンクローナ 11,117	141,753	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	1,124 1	11,117 — <0.8%>	141,753
(ノルウェー) TOMRA SYSTEMS ASA	—	556	千ノルウェークローネ 28,441	353,525	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	556 1	28,441 — <2.0%>	353,525
(デンマーク) VESTAS WIND SYSTEMS A/S CHRISTIAN HANSEN HOLDING A/S VESTAS WIND SYSTEMS A/S	149 189 —	— 291 753	千デンマーククローネ — 16,450 17,423	— 287,878 304,906	資本財 素材 資本財

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーククローネ	千円	公益事業
ORSTED A/S		—	79	7,432	130,070	
小 計	株 数 ・ 金 額	338	1,125	41,305	722,854	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<4.0%>	
(香港)				千香港ドル		保険 小売 メディア・娯楽
AIA GROUP LTD		1,108	1,706	15,882	224,107	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD		408	—	—	—	
TENCENT HOLDINGS LTD		199	—	—	—	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,715	1,706	15,882	224,107	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	1	—	<1.2%>	
(インド)				千インドルピー		ヘルスケア機器・サービス 銀行
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE		548	698	281,691	416,903	
HDFC BANK LIMITED		600	1,413	201,658	298,454	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,148	2,111	483,350	715,358	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<4.0%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	9,899	21,637	—	16,637,099	
	銘 柄 数 < 比 率 >	49	54	—	<92.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2021年8月2日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	17,236,780	94.8
コール・ローン等、その他	949,227	5.2
投資信託財産総額	18,186,007	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（17,246,899千円）の投資信託財産総額（18,186,007千円）に対する比率は94.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル＝109.65円、1ユーロ＝130.12円、1英ポンド＝152.40円、1スイスフラン＝121.01円、1スウェーデンクローナ＝12.75円、1ノルウェークローネ＝12.43円、1デンマーククローネ＝17.50円、1香港ドル＝14.11円、1インドルピー＝1.48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年8月2日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	18,186,007,832
コール・ローン等	946,987,214
株式(評価額)	17,236,780,033
未収配当金	2,240,585
(B) 負債	135,810,836
未払解約金	135,810,000
未払利息	836
(C) 純資産総額(A－B)	18,050,196,996
元本	3,806,321,113
次期繰越損益金	14,243,875,883
(D) 受益権総口数	3,806,321,113口
1万口当たり基準価額(C／D)	47,422円

(注) 期首元本額2,378,398,885円、期中追加設定元本額1,876,361,721円、期中一部解約元本額448,439,493円。当期末現在における1口当たり純資産額4,7422円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ	1,588,171,066円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ(年金向け)	1,508,729,887円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズー1	78,293,569円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズー2	102,415,044円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズー3	528,711,547円

○お知らせ

2020年8月1日以降において、当マザーファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

運用の指図に関する権限を委託するアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの所在の場所を、「アメリカ合衆国、ニューヨーク州、ニューヨーク市」から、「アメリカ合衆国、テネシー州、ナッシュビル市」に変更しました。

(変更日：2021年7月6日)

○損益の状況 (2020年8月1日～2021年8月2日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	68,424,301
受取配当金	68,567,183
受取利息	30,045
その他収益金	3
支払利息	△ 172,930
(B) 有価証券売買損益	4,003,875,843
売買益	4,372,325,755
売買損	△ 368,449,912
(C) 保管費用等	△ 5,359,891
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,066,940,253
(E) 前期繰越損益金	5,501,019,478
(F) 追加信託差損益金	6,096,796,659
(G) 解約差損益金	△ 1,420,880,507
(H) 計(D+E+F+G)	14,243,875,883
次期繰越損益金(H)	14,243,875,883

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。